

川神社は、元気に咲いていました。下鶴馬氷川神社は、鳥居の元気な姿です。



唐沢公園から歩きはじめ、桜めぐりの最初で一番北にあります。桜は鳥居の右手にあります。元気に咲いていました。

下鶴馬氷川神社

印を頂ける神社でもあります。また、正月には御朱印が旧鶴馬村の鎮守と言わっていました。

唐沢公園に戻り、この一年の桜めぐりは、毎年2月になれば桜の開花のニュースでいっぱいですが、今年は新型コロナoviルス感染の話ばかりです。来年にはこの感染が終息し、身近な桜の木を標準木館のロビーで桜茶を飲みながら歓談したいですね。今のささやかな願いです。

水谷公民館だより

編集委員会
編行 水谷公民館
富士見市水谷1-13-6
TEL049(251)1129・FAX049(255)9886・✉ fkm-mi@coral.ocn.ne.jp

大應寺は、下鶴馬氷川神社から、地蔵院の桜やチューリップのお花畠を堪能しながらの約25分の道のりです。お寺の境内には10本

大應寺



余りの桜の木があり、どの木も見事に咲いていました。毎年4月初旬には、途中に大應寺花まつり薬師縁日が開催され、楽しい一日を過ごすことができます。また、途中にある山崎公園は菖蒲や桜が名高い場所ですが、百人近い人が集う朝のラジオ体操も有名です。しかし、新型コロナウイルス感染拡大に伴い中止となりました。大変残念です。



取材を終えて

最後は、みずほ台駅を挟んでみずほ台中央公園と双璧をなす桜の一帯です。栗谷津公園から歩いて10分余りです。

春爛漫 水谷の桜めぐり紀行

水谷公民館区で桜の名所といえば、みずほ台中央公園ですが、その他に山崎公園、小中学校、お寺、神社、公園、団地、一軒家のお庭と、あちらこちらで見受けられます。種類もソメイヨシノを中心にしだれ桜、大島桜、吉野桜、河津桜と多彩です。どの木も精一杯咲いており、特に一本桜は、大変眩しいです。

今年は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、三密（密閉、密集、密着）を避けるため多くの公共施設が休館、また桜まつりも同様に中止となつており、自宅で過ごされた方が多いと思います。

花見が出来なかつた方に、今年の桜の花と、花の上に咲いた雪の華を紙面上で公開します。

担当 辻編集委員

水子氷川神社から東武東上線の月見橋（水谷人道橋）を渡ると、すぐ見える公園が栗谷津東公園です。その園が栗谷津公園で、10分余りで着きます。

栗谷津公園

栗谷津公園の池は、近辺の地下水脈を集めた水で満たされており、水面の写す桜に酔うのもいかがでしょうか。針ヶ谷氷川神社と一体の桜も見事ですよ。



水子氷川神社

道路沿いの神社ですが、3月29日の雪の日は道路に車が無く、お社全体が静寂に包まれていました。桜の花の上に雪の華が咲き、その様はみごとでした。



水子氷川神社は、江戸時代には水子村の総鎮守として親しまれていました。余りで着くのが水子氷川神社です。



各家庭にお届けしている公民館だよりは黒版ですが、市ホーム版でご覧いただけます。左記のQRコードでアクセスできます。